

平成25年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	平成25年12月3日(火) 北海道防衛局 4F 共用会議室
委員	阿座上委員長(地域経済研究所 理事長) 神谷委員(札幌医科大学 客員教授) 菊地委員(北海商科大学 教授) 木下委員(監査法人銀河 理事長) 津田委員(弁護士) (50音順)
審議対象期間	平成25年7月1日～平成25年9月30日
審議対象件数	24件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		総件数10件	(審議概要)
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	・事務局から、契約状況、指名停止及び低入札状況の説明  ・対象件数から抽出した10件の概要について局担当の説明後、委員により審議
	一般競争(政府調達協定対象外)	3件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		7件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<b>【指名停止状況説明】</b> (特になし)  <b>【低入札状況説明】</b> (特になし)  <b>【抽出案件】</b> ○建設工事等 (政府調達協定対象外)  <b>a[平成25年度千歳飛行場周辺地区撫育管理等工事]</b>  ・低入札価格調査の状況を教えてほしい。	・本件落札業者は、同種工事の実績を有し、平成21年度に北海道防衛局の工事を受注している。施工場所が同業者の所在する千歳市内であること及び恒常的に取引のある会社から資材等を調達できることから、経費の削減が可能となったものである。

意見・質問	回答
<p>・入札参加者の入札金額が比較的低い、各社の状況も落札業者と同様なのか。</p> <p><b>b[奥尻(25) 宿舎外壁等改修建築工事]</b></p> <p>・2回目入札における1者の辞退理由は何か。</p> <p>・地元には本件のような工事を受注する業者はいないのか。</p> <p><b>c[襟裳(25) 隊庁舎等外壁改修等建築工事]</b></p> <p>・1者の辞退理由は何か。</p> <p>・一般的な話として、人手が足りないという話をよく聞くが、そのために入札が不調となることは多いのか。</p> <p>○建設コンサルタント業務等 (政府調達協定対象外)</p> <p><b>d[千歳(25) 補給倉庫新設等測量調査]</b></p> <p>・1回目より2回目の入札金額が大きく低減し、結果として入札価格と予定価格との差が僅かとなっているが、なぜここまで入札金額が予定価格に近づいたのか。</p> <p><b>e[北海道防衛局(25) 資材価格調査]</b></p> <p>・本業務に参加できるような者は、この2者くらいか。</p> <p><b>f[真駒内外(25) 宿舎新設等土木設計]</b></p> <p>(特になし)</p>	<p>・砂川市に所在する1社以外は千歳市及び苫小牧市に所在する。数社は過去に北海道防衛局の工事を受注した実績を有する。</p> <p>・聞き取りによれば、1回目の入札における最低入札金額から、競争することが厳しいと判断し辞退したとのことである。</p> <p>・地元には、元々建設業者が少ない状況である。</p> <p>・予定していた配置技術者の配置ができなくなったためとのことである。</p> <p>・建設業法等により、技術者が配置できなければ入札に参加できないので、その場合は不調ではなく不成立となる。今年度は技術者が配置できないため不成立となる事案が多いように見受けられる。</p> <p>・1回目の入札において予定価格と最低入札金額の差が大きかったことから、2回目の入札前に乖離が大きい事項について補足説明を行ったためと思われる。</p> <p>・本業務に参加できる者は多いが、参加者が少ない状況である。</p>

意見・質問	回答
<p><b>g[真駒内(25) 宿舎新設建築設計]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札価格調査の状況教えてほしい。</li> </ul> <p><b>h[当別(25) 給水管整備調査検討]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札者の入札金額と予定価格との差が僅かであるが、業者は経験を積むことによりこのように積算できるようになるものなのか。</li> </ul> <p><b>i[北海道防衛局(25) 防衛施設技術審査支援業務]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務が、技術審査そのものを支援するという業務であれば、本来発注者が自前で行う業務ではないのか、外注する必要性と背景を教えてください。</li> <li>・本業務については、今回の参加者以外にも参加できるような者はいるのか。</li> </ul> <p><b>j[根室(25) 受配電施設整備地質調査]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務は落札率が低いが、低入札価格調査に該当しないのか。</li> <li>・札幌の業者が根室で仕事をすると赤字になるのではないのか。</li> <li>・低価格で落札した理由について教えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿舎の設計は、標準平面図を用いて設計するため、今回の業者はその手順を知っており、効率良く設計することができるため、応札したと思われる。</li> <li>・当局の積算数量を開示しており、また、積算に用いる人件費の歩掛や労務単価等が公開されていることから、ある程度予定価格に近い金額を算出することは可能と思われる。</li> <li>・本業務は、総合評価方式の拡大に伴い、職員の業務量が増大していることから、技術審査の前段階である資料整理を支援する業務を外注するものであり、審査業務そのものを外注するものではない。</li> <li>・本業務に参加できる者は多いと思われるが、なかなか参加者が集まらない状況である。</li> <li>・予定価格が1,000万円以下であるため該当しない。</li> <li>・調査に必要な機材と労務者が自社所有であること、また、効率的な業務を行えると聞いている。</li> <li>・ボーリング調査については、刊行物に記載されている調査費単価等により積算していることから、業者も同様に積算することが可能と思われる。落札業者は過去の入札経験から、価格競争が激しいことを認識しており、このような低価格で入札したと思われる。</li> </ul>

委員会による意見の具申又は 勧告の内容		・特になし	
2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
談合疑義件数		－ 件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	－ 件	
	点検結果疑義	－ 件	
業務	談合情報	－ 件	
	点検結果疑義	－ 件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		・特になし	
委員会による意見の具申又は は 勧告の内容		・特になし	
3. 入札結果の事後的統計について			
審議概要		・順位傾向、落札率、応札率及び低落札について説明	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		・特になし	
委員会による意見の具申又は は 勧告の内容		・特になし	